

# 特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する支援の推進事業 取組の概要

団体名：国立大学法人東京学芸大学

研究概要 特定分野に特異な才能のある児童への支援の在り方について、附属小学校と連携し、以下の実践を基に明らかにしていく。

- ・ 子供自身の興味関心に応じた探求のための柔軟なカリキュラム・マネジメント、「何を」「どのように」「誰と」「どこで」学ぶかを子供が選択する授業、得意を伸ばし社会性を育む校外活動
- ・ 保健室を活用した「自分らしくいられる場所」での個別最適な学びの提供と協働的な学びのサポート
- ・ 高性能PCを中心とした特異な才能のある児童が使用可能な高度なツールが整った環境の整備 等

## 令和5年度の取組

- ・ 専門性を有する大学教員による特別授業（宇宙の秘密，ナスカ地上絵の再現）を実施し、特定分野に特異な才能のある児童の興味関心を引き出すと共に、学びに困難を抱えている児童に主体的に学びたくなる機会を提供。
- ・ 高性能PCと3DプリンターによるFabLab環境を構築し、特定分野に特異な才能のある児童が主体的に創造性を発揮できる環境の構築。
- ・ 生成AIと人間の画家に同じプロンプトで絵を描かせて比較することによって特定分野に特異な才能のある児童の興味関心を引き出す。
- ・ 通常の宿泊行事では細かく定める「何を」「どのように」「誰と」「どこで」といった制限を無くした校外活動を実施し、得意を伸ばし主体性を育むと共に、教員の意識が変わることで特定分野に特異な才能のある児童が抱えている困難を緩和できる可能性を示唆。
- ・ 特定分野に特異な才能を持つ児童の保護者対象の講演会等の実施。

## 今年度の取り組みの成果発表

- ・ ICT×インクルーシブ教育セミナーvol.6を実施（参加者140名）。
- ・ ATAC Conference 2023において3セッションで発表。
- ・ 公立学校、自治体からの講師依頼5件
- ・ マスメディアによる取材・放送（NHK2件、フジテレビ2件）

## 令和6年度の取組

- ・ 生成AI等ICT技術を活用した特定分野に特異な才能を持つ児童が学びやすい授業の開発と実施。それらのノウハウをまとめたオンラインコンテンツの作成と配信
- ・ 大学教員や専門家による特別授業の実施
- ・ 児童の可能性を伸ばし、教員の意識を変える校外活動の実施
- ・ 保護者を支援するイベントの開催
- ・ ICT×インクルーシブ教育セミナーvol.7開催
- ・ 成果報告会開催
- ・ 書籍刊行